

ゴミ拾い × 地域貢献 × 交流

かなっくクリーン

「かなっくクリーン」は、自分の住む地域をもっと気持ちの良い街にすることをコンセプトに、令和4年1月から誕生した清掃活動です。東神奈川駅周辺のエリアを中心に、近隣企業や地域住民らが、2～3か月に1度のペースでゴミ拾いをしています。



▲チラシ「かなっくクリーン」(*2)

▲5月「かなっくクリーン」に集まった参加者と発起人の櫻田さん(前列左から5番目)

■きっかけは「神奈川区地域づくり大学校」

この活動の発起人である東神奈川町内会会長の櫻田さんは、2018年に、地域課題の解決手法を学ぶ「神奈川区地域づくり大学校(*1)」を受講し、自分の手で住みやすい街にする地域活動のプランとして、この「かなっくクリーン」を考えました。

「かなっくクリーンのネーミングは、JR/京急 東神奈川駅の連絡歩道橋の愛称“かなっくウォーク”と、きれいにするという意味の英語のクリーンをかけて付けました」と櫻田さん。「駅は区の玄関口。ゴミやタバコのポイ捨てがない街だと、地域住民も通行者も気持ちが良いですね。実現までは4年かかりましたが、いろいろな方の協力を得て、ようやく活動の第一歩を踏み出すことができました」と話してくれました。

■企業参加で広がる地域の輪

当初は地域住民を中心に活動をスタートし、徐々に駅周辺の企業に活動の輪を広げていく考えでしたが、地域住民が新型コロナウイルス感染症の影響で活動に参加することにためらいがある中、素早く協力してくれたのは近隣の企業でした。

1月末の初回は企業からの参加は1社でしたが、櫻田さんの声掛けや知人からの紹介で今では7社が参加しています。これまでに3回実施し、参加人数は60人規模になっています。活動のPRは、チラシ(*2)と口コミ。チラシにはQRコードを付け、活動の詳細を確認することができます。

(*1) 神奈川区地域づくり大学校
地域活動を解決する手法を区内外の事例を交え、講義・グループワークなどから学び、対話を通して地域で行いたい活動を「アクションプラン」にまとめる地域づくりの場。

地域活動を応援する
地域のわ通信

R4年5月
NO. 77



■ゴミ拾いが地域交流につながった！

多くの企業が参加する活動になってきたということで、ゴミ拾いをしながら異業種交流を進める遊び心を取り入れています。同じ企業の人と固まらないようにくじ引きし、異業種でペアとなり、4つに分けた場所をゴミ拾いするというもの。「ゴミ拾いという目的があるので話しやすい」「次の活動が楽しみになった」など、企業の方からも好評のようです。参加者の活動継続をねらい、くじの裏側には次回の予定日が記載されています。

「今後は、活動日には TENT を張り、のぼり旗もほしいです。当日の突然参加も受け付けて、気軽に参加できる活動にしていけたら」と櫻田さん。たかがゴミ拾い、されどゴミ拾い。街がきれいになり、人と人がつながる「かなっくリーン」の活動に、これからますます注目です。

はじめての方がかなっくリーンに参加するには・・・

Q1.一人でも参加できますか？

もちろんです。事前の申し込みは必要ありませんので、東神奈川駅の京急とJRをつなぐ連絡橋の広場に直接おいでください。

Q2.軍手やトングなどは用意する必要はありますか？

道具は準備しています。手ぶらでお越しください。

【かなっくリーンの概要】

主催者	かなっくリーン (東神奈川町内会)
協力者	<ul style="list-style-type: none"> ★第一生命保険株式会社 ★JR東日本「東神奈川駅」 ★京急「東神奈川駅」 ★Jexer (ジェクサー) ★ファミリーマート東神奈川東口店 ★中日臨海バス ★クリエイティブ日本語学校 ●地域の方
参加対象者	だれでも参加可
今後の活動日程	<ul style="list-style-type: none"> ■令和4年8月5日 (金) ■令和4年12月2日 (金) ■令和5年3月3日 (金) (原則第一金曜日) 時間：10時30分～11時30分 *雨天の場合は中止。チラシのQRコードで活動の有無を確認できる

「かなっくリーン」活動の流れ

Chikiryoku Up!



① 駅周辺を4つのエリアに分けてゴミ拾いをします。各エリアでは違う企業の人とペアになってゴミ拾いをします。



② くじ引きでゴミ拾いのペアを決めますよ

ドキドキする～!



③ ペアが決まったら、4つのエリアに分かれて、さあ、ゴミ拾いスタート!



ゴミを拾いながらだと、異業種の人とも話しやすいです!



④ 拾ったゴミを所定の場所に集めます。最も多いゴミはタバコの吸い殻



⑤ 活動が落ち着いたところで、あちこちで自然と異業種交流が始まります